

Mizuho Daily Market Report

2025/3/11

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	147.57	147.27	▲0.77	▲2.23
EUR	1.0819	1.0834	+0.0001	+0.0347
AUD	0.6320	0.6278	▲0.0027	+0.0053
SGD	1.3323	1.3339	+0.0029	▲0.0130
CNY	7.2641	7.2600	+0.0141	▲0.0276
MYR	4.4177	4.4240	+0.0120	▲0.0410
THB	33.81	33.79	+0.14	▲0.38
IDR	16355	16340	+45	▲140
PHP	57.39	57.40	+0.21	▲0.51
INR	87.26	87.33	+0.45	▲0.03
VND	25520	25519	+6	▲78

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.213%	▲8.8 bp	+5.8 bp
日本(10年)	1.577%	+5.7 bp	+16.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.833%	▲0.3 bp	+34.2 bp
オーストラリア(5年)	3.979%	+4.1 bp	+6.1 bp
シンガポール(5年)	2.531%	▲0.8 bp	▲8.4 bp
中国(5年)	1.675%	+1.4 bp	+10.3 bp
マレーシア(5年)	3.589%	+0.0 bp	▲0.7 bp
タイ(5年)	1.937%	▲1.6 bp	▲2.9 bp
インドネシア(5年)	6.687%	+1.9 bp	▲3.3 bp
フィリピン(5年)	5.900%	+0.9 bp	+4.9 bp
インド(5年)	6.613%	+1.1 bp	▲4.2 bp
ベトナム(5年)	2.322%	+0.2 bp	▲7.3 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	41,911.71	▲2.1%	▲3.0%
N225(日本)	37,028.27	+0.4%	▲2.0%
STOXX50(ユーロ圏)	5,386.98	▲1.5%	▲2.8%
ASX(オーストラリア)	4,642.82	▲1.0%	▲3.0%
FTSTI(シンガポール)	3,899.07	▲0.4%	▲0.3%
SSEC(中国)	3,366.16	▲0.2%	+1.5%
SENSEX(インド)	74,115.17	▲0.3%	+1.4%
JKSE(インドネシア)	6,598.21	▲0.6%	+1.2%
KLSE(マレーシア)	1,536.46	▲0.7%	▲2.2%
PSE(フィリピン)	6,360.77	+1.0%	+5.4%
SETI(タイ)	1,177.44	▲2.0%	▲0.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,330.28	+0.3%	+1.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	302.32	▲0.2%	+0.7%
金	2,888.71	▲0.7%	▲0.1%
原油(WTI)	66.03	▲1.5%	▲3.4%
銅	9,510.04	▲1.0%	+1.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	146.50	—	149.20
EUR/USD	1.0770	—	1.0900
AUD/USD	0.6235	—	0.6430
USD/SGD	1.3240	—	1.3485
USD/CNY	7.2260	—	7.2790
USD/INR	4.3800	—	4.4930
USD/THB	33.20	—	35.15
USD/IDR	16100	—	16600
USD/PHP	56.90	—	58.70
USD/INR	85.80	—	87.80
USD/VND	24,700	—	25,600

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は147円台半ばでオープン。米2月雇用統計が弱めの結果となった事による米景気後退懸念から、ドル売りが優勢となり一時147円台前半まで下落した。その後は米金利上昇を受けてじり高で推移し147円台後半まで上昇したが、結局147円台後半で海外時間へと渡った。アジア通貨は全般的に対ドルで軟調推移。トランプ関税を巡る懸念からインドルビや韓国ウォン等を中心に下げが目立った。

欧州時間のドル円は147円台後半でスタート。米政権による関税案の発動を背景に景気減速懸念が強まり、米債買いの流れを受けた米金利の低下が重しとなり、じり安で推移し、147円台前半でNYオープン。午前中は米株安や、米金利が下げ幅を拡大する動きを受け、146円台後半まで一段安。しかし、続いて発表された米2月NY連銀1年先のインフレ期待が予想を上回ると、買い戻しが優勢となり、147円台前半まで反発。その後は小幅反落し、結局147円台前半でクローズ。

【金利】

昨日の米債利回りは低下。トランプ関税を背景とした米景気後退懸念を受け米株が下落する展開となり、安全資産とされる米国債の需要が強まった。米10年債利回りは前日比▲8.8bpでクローズした。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。足元、軟調な米経済指標や関税政策による景気への悪影響がクローズアップされやすい中で市場センチメントはリスクオフ方向に傾いている状況。本日海外時間にはJOLT求人件数等の発表を控えており、弱い結果となった場合には対円で一段とドル売りが強まる可能性に警戒が必要か。

【本日の予定】

(日本) 1月 家計支出
(日本) 2月 マネーストックM2、M3
(日本) 2月 工作機械受注(確)
(日本) 4Q GDP(確)
(日本) 東日本大震災14年
(アジア) 2月 インドネシア 国内自動車販売
(アジア) 2月 インドネシア 消費者信頼感指数
(アジア) 2月 中国 対外直接投資
(アジア) 2月 豪 NAB企業景況感 / NAB企業信頼感
(アジア) 3月 豪 ウェストハック消費者信頼感指数
(アジア) 4Q NZ 製造業活動
(欧州) 2月 独 卸売物価指数
(欧州) 2月 英 BRC既存店売上高
(欧州) EU財務相理事会(ブリュッセル)
(欧州) 独 国債入札(2Y)
(欧州) 西 国債入札(3M、9M)
(米国) 1月 JOLT求人
(米国) 2月 NFIB中小企業楽観指数
(米国) 国債入札(3Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。